

この度は、お買い求め頂きまして誠にありがとうございます。この商品は家庭で調理するために使うものです。ご使用前に取扱説明をよくお読みの上、正しく使用してください。お読みになった後は、必ず保管してください。

### <△取扱上の注意>

- フライパンカバー以外の用途では使用しないでください。
- 鍋やフライパンの口径やハンドル形状によって、しっかりと合いません。
- 調理中や直後はフライパンカバーやハンドルが熱くなっています。ヤケドの危険がありますので、特にお子様の手に触れないように注意してください。
- コンロ等、火のそばに置かないでください。変形、破損の原因になります。
- フライパンカバーは鍋やフライパンの中央部に乗せて安定させて使用してください。
- フライパンカバーをずらす等、フライパンカバーに直火があたるようなご使用はしないでください。ガラスの一部のみに炎の熱が加わり、破損の原因になります。
- 炎が底面からはみ出さないように使用してください。変形、破損の原因になります。
- ハンドルがゆるんだ状態で使用しないでください。脱落してヤケドの危険があります。ネジを締め直してから使用してください。
- ハンドルのガタツキや破損に対し、改造や応急処置等の手当てをして使用する事は危険ですのでやめてください。
- 空炊きをしないでください。
- 高い所から落とす等、急激な衝撃、強い衝撃を与えないでください。破損や変形の原因になります。
- 固いものでこする等、傷が付くような取扱は避けてください。ふっ素樹脂加工を傷付けます。
- ガラスが破損した場合、破片が細片となって激しく飛散しますので注意してください。
- 耐熱ガラスではありません。フライパンカバーが熱いうちに水に浸ける、又は水をかける、濡れた布で触れる等、急激な温度変化は避けてください。破損する事があります。
- 電子レンジやオープンに使用しないでください。

※落としたり、傷が付いたり、直火にあててしまったガラスは、外観上異常がなくても「強化処理」をした表面のバランスが崩れ、ある日突然粉々に割れてしまう事がありますのでご使用を中止してください。

### <お手入れ方法>

- 最初に使用する時は食器用洗剤を付けて、スポンジ等で十分に洗い、水気を拭き取ってください。
- ご使用後は食器用洗剤を付けて、スポンジ等で十分に洗い、水気を拭き取り乾燥させてください。
- 塩分や酸等を含んだ汚れを付着したまま放置したり、湿気の多い場所での保管は腐食発生の原因になります。
- たわし又は磨き粉のご使用等、傷が付くような取扱は避けてください。
- アルミ等の異種金属に製品を接触したまま放置しないでください。腐食発生の原因になります。
- 腐食が発生した場合は、その部分をスポンジ等で十分に洗い落としした後、よく水気を拭き取り乾燥させてください。
- お手入れが不十分だったり、調理物を付着したままにしておきますと、ふっ素樹脂加工がはがれたり、ぶつぶつ状になる場合があります。ふっ素樹脂加工は、食品衛生法に適合したものを使用していますので、人体に入っても問題ありません。
- 食器洗浄機や食器乾燥器には使用しないでください。ガラスが白く濁ったり、割れる事があります。

※製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更する事があります。